

DC療法

診断名: 卵巣癌、子宮体癌、子宮頸癌

○投与スケジュール(1コース 21日)

Day1(点滴): ドセタキセル(DOC) div 70 mg/m²

Day1(点滴): カルボプラチン(CBDCA) AUC 5 mg/ml・min

カルバートの式に基づき計算。(750 mg/回上限)

※カルバートの式: 投与量(mg/body) = 目標 AUC × (Ccr+25)

※Cockcroft&Gault の式: 女性では × 0.85

$Ccr = ((140 - \text{年齢}) \times \text{体重(kg)}) / (72 \times Cr(\text{mg/dL}))$

Day2~Day3(内服): デカドロン 4mg 分1朝内服

○注意事項

- ・3-6コースを基本とする。3週間ごとに投与する。
- ・ルートキープ用は、血管外漏出防止用として使用する。
- ・Vital check: ドセタキセル投与後、5分、30分、終了後。
CBDCA 投与後、5分、30分、終了後

・予想される有害事象: 骨髄抑制(白血球減少、好中球減少)

◎好中球減少は投与8~11日目に最低値(nadir)が認められる。投与後2週間程度は頻回に白血球数、好中球数、特に好中球数の観察を行うこと。

◎好中球減少に発熱を伴い、感染症が疑われる場合は、グラム陰性桿菌、グラム陽性球菌及び真菌等の感染症を考慮に入れた適切な処置をすること。

- ・嘔気時、ナウゼリン坐薬 30mg2個挿入、ハイドロコートン 200mg 側注
- ・CBDCA 8回目投与以後アナフィラキシー多い